

第 1150 圖

せんだん科



チャンちゃん (椿)
Toona sinensis Roem.

(= *Cedrela sinensis* A. Juss.)

支那ノ原産ニシテ往時同國ヨリ渡來シ、今ハ邦内諸州ノ人家ニ栽植セラルル落葉喬木。幹ハ直立シ高聳シ20mノ高サニ達シ、一種ノ臭氣ヲ含ム。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ30-50cm許、小葉ハ卵形又ハ長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、殆ド全邊、無毛、長サ凡10cm内外アリ。七月、大ナル圓錐狀花序ヲ枝頭ニ頂生シ、多數ノ小白花ヲ開キ臭氣アリ。兩性花ニシテ極メテ短キ五萼片ト下部ニ於テ花盤ニ融着セル五花瓣及ビ五雄蕊、五不育雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ長橢圓形、褐色ニシテ毛ナク、大ナル胎座ヲ中央ニ殘シテ五穀片ニ開裂ス。種子ハ上部ニ長翼ヲ有ス。和名ハ香椿ノ支那音ビちゃんノ轉ゼシモノニシテ、香椿ハ椿ノ別名ナリ。

第 1151 圖

にがき科



しんじゅ (樗)
一名 にはうるし
Ailanthus altissima Swingle.
(= *A. glandulosa* Desf.)

支那原産ニシテ明治十年頃渡來シ今ハ諸處ニ之レヲ見ル。大ナル落葉喬木ニシテ生長速ク、高サ10m餘ニ達ス。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ヲ成シ、極メテ大ニシテ長サ50-90cmニ至ル。小葉ハ六乃至十二對ヲ成シ、短小柄アリ、長卵形或ハ卵狀披針形ヲ成シ、底部ハ不等邊ニシテ通常截形ヲ呈シ、葉頭ハ次第ニ狹窄シテ鋭尖ト成ル。長サ8-10cm許、底部ニ近ク二巨齒アリテ其先端ニ大ナル腺體ヲ具フ。葉縁ハ輕ク波狀ヲ呈ス。夏日、枝端ニ頂生セル圓錐花序ヲ出シ、白質ニシテ綠色ヲ帯ベル多數ノ小花ヲ着ケ、雌雄異株。萼ハ五齒片アリ。花瓣五片。雄花ニハ雄蕊十箇、雌花及兩性花ニハ五心皮ノ子房アリテ柱頭五分ス。翅果ハ薄質披針形ヲ成シ、中央ニ一種子ヲ藏ス。和名神樹ハ Tree of Heaven ナル西洋ノ俗名ヲ譯セシモノニシテ、此樹ニ對シ我邦ニテ最初ニ名ケシ名稱ナリ。

第 1152 圖

にがき科



にがき (苦棟樹)
Picrasma ailanthoides Planch.

山地或ハ原野山林中ニ生ズル落葉小喬木ニシテ高サ10m餘ニ達ス。小枝ハ赭褐色ニシテ芽ニハ紅褐色ノ細毛ヲ密生ス。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ20cm内外、小葉ハ五六對、長卵形或ハ卵狀披針形ニシテ先端次第ニ狹窄シテ鋭尖頭ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒アリ、長サ6-7cm。夏月、枝梢ノ葉腋ヨリ長梗ヲ抽キ、通常二歧スルコト數回、更ニ總狀ニ黃綠色ノ小花ヲ着ケ、短廣ナル圓錐花穗ヲ形成ス。雌雄異株。花ニハ細小ノ四乃至五萼片、四乃至五瓣片ヲ有ス。雄花ニハ四乃至五雄蕊及ビ退化セル子房ヲ有シ、雌花ニハ四乃至五全裂セル子房ト不完全ナル四乃至五雄蕊ヲ有シ、一花柱中央ニ立ツ。後テ橢圓狀ノ核果ヲ結ビ、三四顆相並ビ下ニ宿存セル四乃至五萼片ヲ伴フ。和名苦木ハ其枝葉ニ強烈ナル苦味アルヲ以テ此ク云フ。

きんかん (金橘)
一名 ながきんかん

Fortunella japonica Swingl. var. *margarita* Makino. (= *F. margarita* Swingl.; *Citrus margarita* Lour.)

蓋シ往時支那地方ヨリ渡來シ、今ハ邦内暖地ニ栽植セラルル常綠灌木本ノ果樹ニシテ高サ3mニ達シ、枝葉繁密、殆ド或ハ全然刺ヲ有セズ。葉ハ披針形ニシテ兩端漸尖シ、長サ4-9cm許、通常先ノ方ニ不明瞭ナル鈍鋸齒アリ、裏面白綠色ニシテ葉脈明瞭ナラズ。葉肉中ニ細油點多シ。葉柄ハ狭ク翼アリ。夏日、葉腋ニ一乃至二三ノ白色小花ヲ開キ芳香アリ、小花梗ハ甚ダ短シ。五萼片小形、五花瓣、多雄蕊、一子房アリ。子房ハ四乃至五室ヲ有シ一花柱立ツ。漿果ハ倒卵形ニシテ長サ3cm内外、熟シテ橙黃色ヲ呈シ食フベシ。又果實圓形ニシテ葉短小ナルアリまるきんかん (*F. japonica* Swingl.) ト云フ。和名金柑ハ漢名ナル金柑ノ音ヲ用キシモノニシテ元來金柑ハ金橘ノ一名ナリ。元來民間ニテ普通ニきんかんト呼ブ者ハまるきんかん・ながきんかんノ併稱ナレドモ、今此ニハ姑クながきんかんヲ其品トス。

第 1153 圖

まつかぜさう科



だいたい (橙)
Citrus Aurantium L.
var. *Daidai* Makino.
(= *C. Daidai* Sieb.)

往時蓋シ支那南部地方ヨリ傳ヘラレシ常綠小喬木ニシテ暖地ニ栽植セラル。枝葉繁密ニシテ枝上ニハ刺ヲ有ス。葉ハ互生シ、卵狀長橢圓形ニシテ長サ6-8cm、先端尖リ、鈍底、質厚ク、油腺點アリ、邊緣波狀或ハ輕キ鈍鋸齒アリ。葉柄ハ廣キ翼ヲ有ス。初夏、梢上ノ葉腋ニ一乃至數箇ノ花ヲ開ク。白色ニシテ香氣アリ。萼五片、細小綠色。花瓣五片。雄蕊二十箇内外。一雌蕊アリ、子房ハ球形綠色ニシテ一花柱立ツ。漿果ハ球形或ハ少シク扁タク、冬日熟シテ黃色ト成リ、樹上ニ殘留スレバ増大シ、翌夏ニ復ビ濁綠色ヲ帯ブ。苦味アルヲ以テ敢テ食用トセズ、歳首ニ之レヲ用ユ、又皮ヲ藥用トシ陳皮ト稱ス。和名ハ代々ノ意、果實ノ年ヲ越エテ尙樹上ニ留マルニ由ル。

第 1154 圖

まつかぜさう科



ゆず (柚)
一名 ゆのす

Citrus Junos Tanaka.
(= *C. medica* b. *Junos* Sieb.)

蓋シ支那原産ニシテ我國ノ人家畑地等ニ栽植セラルル強壯ナル常綠小喬木ニシテ高サ凡4mニ達ス。枝ニハ長キ尖レル刺ヲ有ス。葉ハ互生シ、長卵狀長橢圓形ヲ成シ、先端尖リ微凹アリ、底部鈍形ニシテ葉邊ニ細鈍鋸齒アリ。葉柄ニハ廣キ翼アリ。初夏、葉腋ニ單一ノ稍大ナル白色花ヲ着ケ、時ニ下垂ス。萼ハ小形綠色ニシテ五裂シ、五花瓣ハ平開シ謝落性ナリ。雄蕊ハ凡二十許、五體或ハ稍筒狀ニ下部合着ス。環形ノ花盤アリ。果實ハ稍扁圓ノ漿果ニシテ、外皮ハ凹凸アリ、熟シテ黃色、徑4-7cm、外皮ト肉團トハ容易ニ分離シ、果皮ニ芳香アリ、果肉ハ酸味強シ。種子ハ大ナリ。果實ヲ調味料トス。和名ハ柚酸ノ意ニシテ柚ハ樹名、酸ハ其果味ノ酸キニ基ツク。

第 1155 圖

まつかぜさう科

